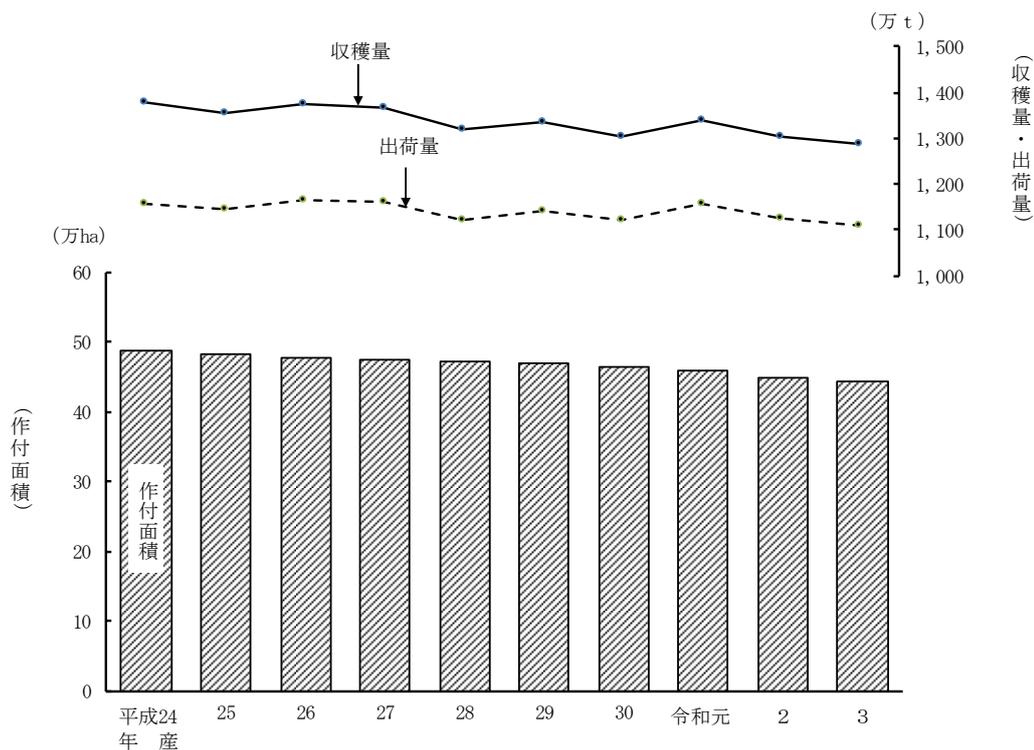


1 令和3年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の動向

令和3年産の野菜（41品目）の作付面積は44万3,200haで、前年産に比べ5,500ha（1%）減少した。

収穫量は1,287万5,000t、出荷量は1,110万6,000tで、前年産に比べそれぞれ17万t（1%）、15万2,000t（1%）減少した。

図1 野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：本調査の対象は、指定野菜（14品目）及び指定野菜に準じる野菜（27品目）の計41品目である。

表1 令和3年産野菜の作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
計	443,200	...	12,875,000	11,106,000	99	nc	99	99	nc
根菜類	149,700	...	4,674,000	3,925,000	99	nc	101	101	nc
だいこん	29,200	4,280	1,251,000	1,033,000	98	102	100	100	101
かぶ	4,010	2,700	108,200	90,700	96	107	103	104	98
にんじん	16,900	3,760	635,500	572,400	101	108	108	109	110
ごぼう	7,410	1,790	132,800	116,700	101	103	105	105	99
れんこん	3,980	1,290	51,500	43,200	102	92	94	93	88
ばれいしょ (じゃがいも)	70,900	3,070	2,175,000	1,823,000	99	100	99	98	100
さといも	10,400	1,370	142,700	96,100	97	105	102	104	109
やまのいも	6,890	2,570	177,400	150,000	99	104	104	104	113
葉茎菜類	180,100	...	5,255,000	4,642,000	99	nc	96	96	nc
はくさい	16,500	5,450	899,900	744,800	99	101	101	100	105
こまつな	7,420	1,610	119,300	106,900	98	100	98	98	99
キャベツ	34,300	4,330	1,485,000	1,330,000	101	103	104	103	103
ちんげんさい	2,100	1,990	41,800	37,200	98	103	101	101	102
ほうれんそう	19,300	1,090	210,500	179,700	98	100	98	98	96
ふき	456	1,850	8,420	7,190	92	103	94	94	97
みつば	862	1,590	13,700	12,700	99	104	102	102	102
しゅんぎく	1,800	1,510	27,200	22,400	98	101	99	99	100
みずな	2,420	1,710	41,300	36,800	97	97	94	95	99
セルリー	541	5,550	30,000	28,800	100	102	102	102	100
アスパラガス	4,500	560	25,200	22,400	94	101	94	95	106
カリフラワー	1,240	1,740	21,600	18,500	102	101	103	103	102
ブロッコリー	16,900	1,020	171,600	155,500	102	97	98	98	100
レタス	20,000	2,730	546,800	516,400	97	100	97	97	101
ねぎ	21,800	2,020	440,400	364,700	99	100	100	100	99
にら	1,930	2,920	56,300	51,500	97	101	99	100	101
たまねぎ	25,500	4,300	1,096,000	992,900	100	81	81	82	88
んにく	2,520	802	20,200	14,000	100	96	95	93	94
果菜類	91,400	...	2,263,000	1,935,000	98	nc	100	101	nc
きゅうり	9,940	5,550	551,300	478,800	98	104	102	102	108
かぼちゃ	14,500	1,200	174,300	140,400	98	95	93	93	98
なす	8,260	3,600	297,700	237,800	98	102	100	101	107
トマト	11,400	6,360	725,200	659,900	100	103	103	103	104
ピーマン	3,190	4,660	148,500	132,200	101	103	104	104	105
スイートコーン	21,500	1,020	218,800	178,400	96	97	93	93	102
さやいんげん	4,810	761	36,600	24,400	96	98	94	92	107
さやえんどう	2,740	723	19,800	13,000	98	104	102	104	107
グリーンピース	633	885	5,600	4,440	92	108	100	100	113
そらまめ	1,690	822	13,900	9,910	95	95	91	91	100
えだまめ	12,800	559	71,500	56,100	100	108	108	110	108
香辛野菜									
しょうが	1,730	2,800	48,500	38,200	99	110	109	109	105
果実的野菜	20,200	...	634,400	564,800	98	nc	103	103	nc
いちご	4,930	3,340	164,800	152,300	98	105	104	104	109
メロン	6,090	2,460	150,000	136,700	97	104	101	101	106
すいか	9,200	3,470	319,600	275,800	98	104	103	103	105

注：「(参考)対平均収量比」とは、10a当たり平均収量(原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率である(以下、表42まで同じ。)

2 指定野菜の品目別の概要

(1) だいこん

ア 作付面積

作付面積は2万9,200haで、前年産に比べ600ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,280kgで、前年産に比べ70kg（2%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は125万1,000tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は103万3,000tで、前年産並みとなった。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春だいこん

作付面積は4,200haで、前年産に比べ30ha（1%）減少した。

10a当たり収量は4,770kgで、前年産に比べ140kg（3%）上回った。

収穫量は20万500t、出荷量は18万3,800tで、前年産に比べそれぞれ4,800t（2%）、4,700t（3%）増加した。

(イ) 夏だいこん

作付面積は5,490haで、前年産に比べ110ha（2%）減少した。

10a当たり収量は4,080kgで、前年産に比べ90kg（2%）下回った。

収穫量は22万3,800t、出荷量は20万5,700tで、前年産に比べそれぞれ9,900t（4%）、9,100t（4%）減少した。

(ウ) 秋冬だいこん

作付面積は1万9,500haで、前年産に比べ400ha（2%）減少した。

10a当たり収量は4,240kgで、前年産に比べ100kg（2%）上回った。

収穫量は82万6,700t、出荷量は64万3400tで、それぞれ前年産並みとなった。

図2 だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

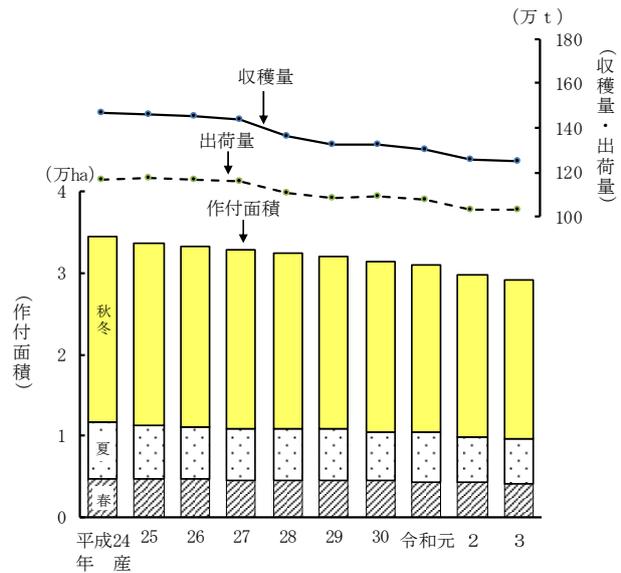


表2 令和3年産だいこんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	
だいこん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	4,200	4,770	200,500	183,800	99	103	102	103	100
夏	5,490	4,080	223,800	205,700	98	98	96	96	100
秋冬	19,500	4,240	826,700	643,400	98	102	100	100	101

(2) にんじん

ア 作付面積

作付面積は1万6,900haで、前年産に比べ100ha（1%）増加した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,760kgで、前年産に比べ270kg（8%）上回った。

ウ 収穫量は63万5,500tで、前年産に比べ4万9,600t（8%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は57万2,400tで、前年産に比べ4万6,500t（9%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春夏にんじん

作付面積は4,100haで、前年産に比べ30ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は4,020kgで、前年産に比べ190kg（5%）上回った。これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は16万4,800t、出荷量は15万2,400tで、前年産に比べそれぞれ8,900t（6%）、9,000t（6%）増加した。

(イ) 秋にんじん

作付面積は5,240ha で、前年産に比べ30ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は4,170kgで、前年産に比べ340kg（9%）上回った。これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は21万8,700t、出荷量は19万8,800tで、前年産に比べそれぞれ1万9,300t（10%）、1万7,500t（10%）増加した。

(ウ) 冬にんじん

作付面積は7,570haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は3,330kgで、前年産に比べ270kg（9%）上回った。これは、おおむね天候に恵まれ生育が良好であったためである。

収穫量は25万2000t、出荷量は22万1,200tで、前年産に比べそれぞれ2万1,500t（9%）、2万t（10%）増加した。

図3 にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

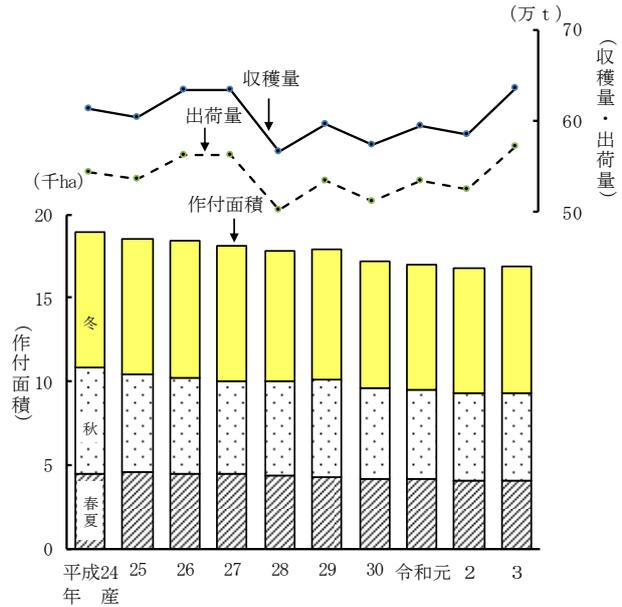


表3 令和3年産にんじんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	10a 当たり量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
						作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
にんじん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%	
春夏	4,100	4,020	164,800	152,400	101	105	106	106	106	
秋	5,240	4,170	218,700	198,800	101	109	110	110	117	
冬	7,570	3,330	252,000	221,200	100	109	109	110	108	

(3) ばれいしょ（じゃがいも）

ア 作付面積

作付面積は7万900haで、前年産に比べ1,000ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,070kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は217万5,000tで、前年産に比べ3万t（1%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は182万3,000tで、前年産に比べ3万4000t（2%）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春植えばれいしょ

作付面積は6万8,500haで、前年産に比べ1,100ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は3,120kgで、前年並みとなった。

収穫量は213万9,000t、出荷量は179万6,000tで、前年産に比べそれぞれ2万8,000t（1%）、3万1,000t（2%）減少した。

(イ) 秋植えばれいしょ

作付面積は2,400haで、前年産に比べ90ha（4%）増加した。これは、鹿児島県において、かんしょからの転換があったためである。

10a 当たり収量は1,510kgで、前年産に比べ170kg（10%）下回った。これは、長崎県において、9月下旬から10月下旬にかけて高温・少雨で推移したことから、肥大が抑制されたためである。

収穫量は3万6,300t、出荷量は2万7,400tで、前年産に比べそれぞれ2,600t（7%）、1,700t（6%）減少した。

図4 ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

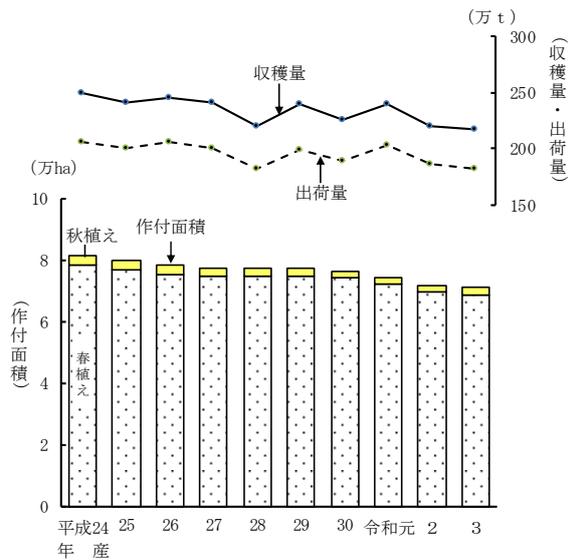


表4 令和3年産ばれいしょの作付面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積 ha	10 a 当たり 収 量 kg	収 穫 量 t	出 荷 量 t	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積 %	10 a 当たり 収 量 %	収 穫 量 %	出 荷 量 %	
ばれいしょ	70,900	3,070	2,175,000	1,823,000	99	100	99	98	100
春植え	68,500	3,120	2,139,000	1,796,000	98	100	99	98	100
秋植え	2,400	1,510	36,300	27,400	104	90	93	94	93

(4) さといも

ア 作付面積

作付面積は1万400haで、前年産に比べ300ha（3%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,370kgで、前年産に比べ70kg（5%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は14万2,700 t で、前年産に比べ3,200 t（2%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は9万6,100 t で、前年産に比べ3,700t（4%）増加した。

オ 季節区別の概況

秋冬さといも

作付面積は1万400haで、前年産に比べ300ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は1,370kgで、前年産に比べ70kg（5%）上回った。これは、おおむね天候に恵まれ生育が良好であったためである。

収穫量は14万2,700 t、出荷量は9万6,000 t で、前年産に比べそれぞれ3,300 t（2%）、3,700t（4%）増加した。

図5 さといもの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

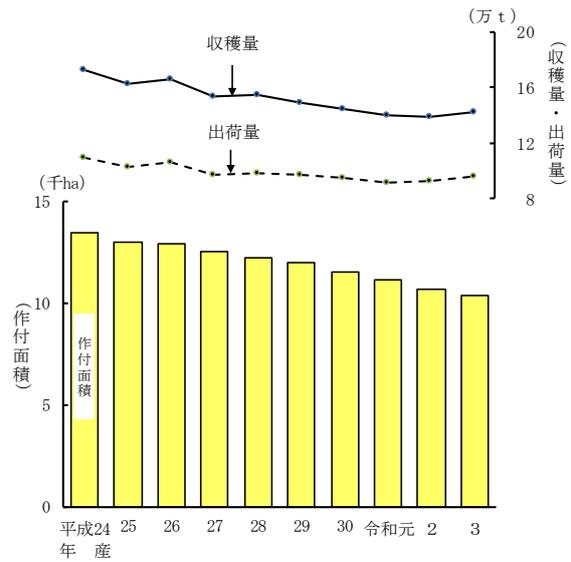


表5 令和3年産さといもの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
さといも	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
うち秋冬	10,400	1,370	142,700	96,100	97	105	102	104	109
	10,400	1,370	142,700	96,000	97	105	102	104	108

(5) はくさい

ア 作付面積

作付面積は1万6,500haで、前年産に比べ100ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,450kgで、前年産に比べ70kg（1%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は89万9,900tで、前年産に比べ7,600t（1%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は74万4,800tで、前年産並みとなった。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春はくさい

作付面積は1,830haで、前年産に比べ30ha（2%）増加した。

10a当たり収量は6,490kgで、前年産並みとなった。

収穫量は11万8,800t、出荷量は10万9,900tで、前年産に比べそれぞれ2,600t（2%）、2,700t（3%）増加した。

(イ) 夏はくさい

作付面積は2,380haで、前年産に比べ50ha（2%）増加した。

10a当たり収量は7,010kgで、前年産並みとなった。

収穫量は16万6,900tで、前年産に比べ2,800t（2%）増加し、出荷量は14万9,500tで、前年産並みとなった。

(ウ) 秋冬はくさい

作付面積は1万2,300haで、前年産に比べ200ha（2%）減少した。

10a当たり収量は4,990kgで、前年産に比べ90kg（2%）上回った。

収穫量は61万4,200t、出荷量は48万5,300tで、それぞれ前年産並みとなった。

図6 はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

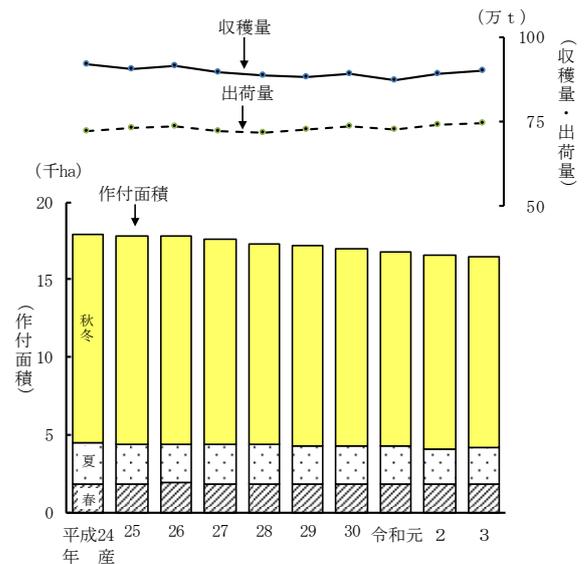


表6 令和3年産はくさいの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
はくさい	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	1,830	6,490	118,800	109,900	102	100	102	103	103
夏	2,380	7,010	166,900	149,500	102	100	102	100	97
秋冬	12,300	4,990	614,200	485,300	98	102	100	100	108

(6) キャベツ

ア 作付面積

作付面積は3万4,300haで、前年産に比べ300ha（1%）増加した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,330kgで、前年産に比べ110kg（3%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は148万5,000tで、前年産に比べ5万1,000t（4%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は133万tで、前年産に比べ3万7,000t（3%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春キャベツ

作付面積は8,900haで、前年産に比べ130ha（1%）増加した。

10a当たり収量は4,190kgで、前年産に比べ130kg（3%）上回った。

収穫量は37万2,500t、出荷量は33万9,300tで、前年産に比べそれぞれ1万6,300t（5%）、1万5,400t（5%）増加した。

(イ) 夏秋キャベツ

作付面積は1万500haで、前年産に比べ400ha（4%）増加した。これは、夏秋レタス等の他品目からの転換等があったためである

10a当たり収量は4,920kgで、前年産に比べ180kg（4%）上回った。

収穫量は51万6,800t、出荷量は45万3,600tで、前年産に比べそれぞれ3万8,200t（8%）、2万3,700t（6%）増加した。

(ウ) 冬キャベツ

作付面積は1万5,000haで、前年産に比べ100ha（1%）減少した。

10a当たり収量は3,970kgで、前年産並みとなった。

収穫量は59万5,900t、出荷量は53万6,900tで、それぞれ前年産並みとなった。

図7 キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

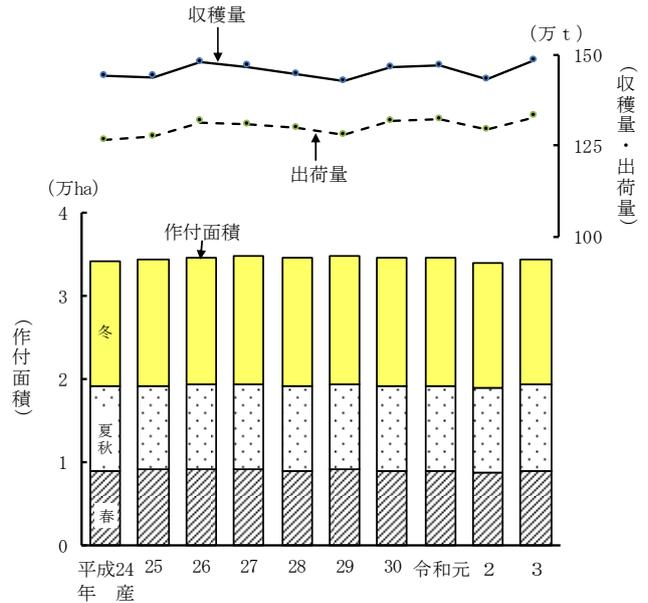


表7 令和3年産キャベツの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
キャベツ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
キャベツ	34,300	4,330	1,485,000	1,330,000	101	103	104	103	103
春	8,900	4,190	372,500	339,300	101	103	105	105	102
夏秋	10,500	4,920	516,800	453,600	104	104	108	106	104
冬	15,000	3,970	595,900	536,900	99	100	100	100	101

(7) ほうれんそう

ア 作付面積

作付面積は1万9,300haで、前年産に比べ300ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,090kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は21万500 tで、前年産に比べ3,400 t（2%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は17万9,700 tで、前年産に比べ3,000 t（2%）減少した。

図8 ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

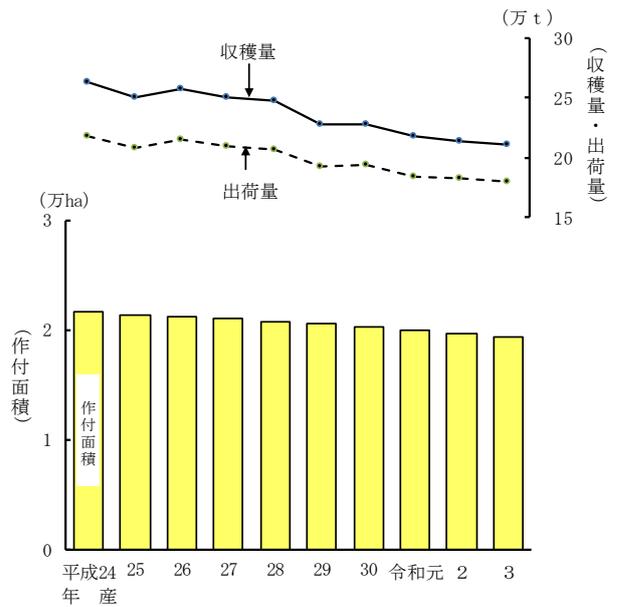


表8 令和3年産ほうれんそうの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ほうれんそう	ha 19,300	kg 1,090	t 210,500	t 179,700	% 98	% 100	% 98	% 98	% 96

(8) レタス

ア 作付面積

作付面積は2万haで、前年産に比べ700ha（3%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,730kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は54万6,800tで、前年産に比べ1万7,100t（3%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は51万6,400tで、前年産に比べ1万5,200t（3%）減少した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春レタス

作付面積は4,090haで、前年産に比べ60ha（1%）減少した。

10a当たり収量は2,780kgで、前年産並みとなった。

収穫量は11万3,800t、出荷量は10万7,100tで、前年産に比べそれぞれ1,400t（1%）、900t（1%）減少した。

(イ) 夏秋レタス

作付面積は8,390haで、前年産に比べ450ha（5%）減少した。これは、価格の低迷による作付中止や規模縮小等があったためである。

10a当たり収量は3,040kgで、前年産に比べ50kg（2%）上回った。

収穫量は25万5,100t、出荷量は24万4,800tで、前年産に比べそれぞれ9,100t（3%）、7,400t（3%）減少した。

(ウ) 冬レタス

作付面積は7,520haで、前年産に比べ220ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や他野菜への転換があったためである。

10a当たり収量は2,360kgで、前年産に比べ30kg（1%）下回った。

収穫量は17万7,800t、出荷量は16万4,600tで、前年産に比べそれぞれ6,800t（4%）、6,700t（4%）減少した。

図9 レタスの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

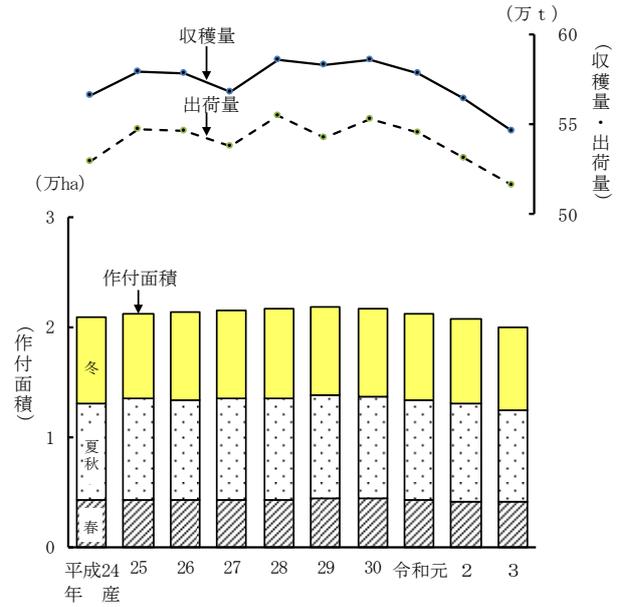


表9 令和3年産レタスの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	10a当たり量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
						作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
レタス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%	
レタス	20,000	2,730	546,800	516,400	97	100	97	97	101	
春	4,090	2,780	113,800	107,100	99	100	99	99	102	
夏秋	8,390	3,040	255,100	244,800	95	102	97	97	101	
冬	7,520	2,360	177,800	164,600	97	99	96	96	101	

(9) ね ぎ

ア 作付面積

作付面積は2万1,800haで、前年産に比べ200ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,020kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は44万400tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は36万4,700tで、前年産並みとなった。

オ 季節区別の概況

(ア) 春ねぎ

作付面積は3,280haで、前年産に比べ90ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小等があったためである。

10a 当たり収量は2,290kgで、前年産に比べ80kg（3%）下回った。

収穫量は7万5,200t、出荷量は6万7,200tで、前年産に比べそれぞれ4,800t（6%）、4,100t（6%）減少した。

(イ) 夏ねぎ

作付面積は4,840haで、前年産に比べ40ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は1,850kgで、前年産に比べ10kg（1%）上回った。

収穫量は8万9,600t、出荷量は8万400tで、前年産に比べいずれも1,500t（2%）増加した。

(ウ) 秋冬ねぎ

作付面積は1万3,700haで、前年産に比べ100ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は2,010kgで、前年産に比べ30kg（2%）上回った。

収穫量は27万5,600t、出荷量は21万7,200tで、前年産に比べそれぞれ2,600t（1%）、3,300t（2%）増加した。

図10 ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

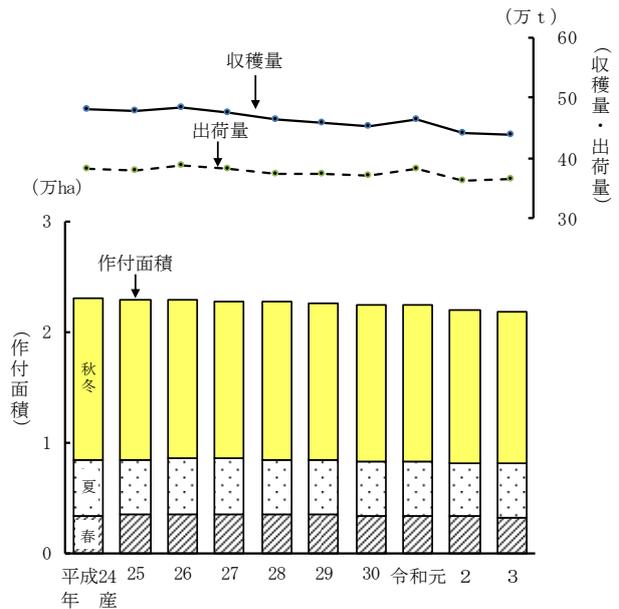


表10 令和3年産ねぎの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ね ぎ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
春	21,800	2,020	440,400	364,700	99	100	100	100	99
夏	3,280	2,290	75,200	67,200	97	97	94	94	96
秋 冬	4,840	1,850	89,600	80,400	101	101	102	102	102
	13,700	2,010	275,600	217,200	99	102	101	102	98

(10) たまねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万5,500haで、前年産並みとなった。

イ 10aあたり収量

10aあたり収量は4,300kgで、前年産に比べ1,020kg(19%)下回った。これは、北海道において6月から7月にかけて高温・少雨で推移したことから肥大が抑制されたためである。

ウ 収穫量

収穫量は109万6,000tで前年産に比べ26万1,000t(19%)減少した。

エ 出荷量

出荷量は99万2,900tで前年産に比べ22万5,100t(18%)減少した。

図11 たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

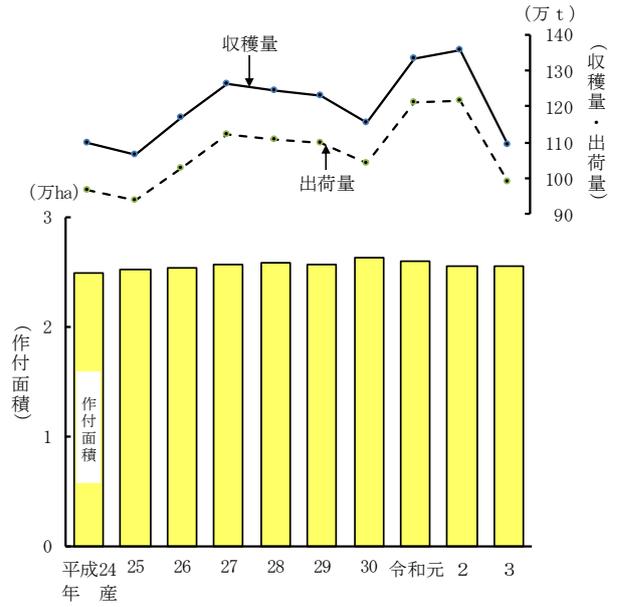


表11 令和3年産たまねぎの作付面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10aあたり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10aあたり収	収穫量	出荷量	
たまねぎ	ha 25,500	kg 4,300	t 1,096,000	t 992,900	% 100	% 81	% 81	% 82	% 88

(11) きゅうり

ア 作付面積

作付面積は9,940haで、前年産に比べ160ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は5,550kgで、前年産に比べ210kg（4%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は55万1,300tで、前年産に比べ1万2,100t（2%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は47万8,800tで、前年産に比べ1万800t（2%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春きゅうり

作付面積は2,630haで、前年産に比べ30ha（1%）減少した。

10a当たり収量は1万1,000kgで、前年産に比べ400kg（4%）上回った。

収穫量は28万9,700t、出荷量は27万2,500tで、前年産に比べそれぞれ6,600t（2%）、6,300t（2%）増加した。

(イ) 夏秋きゅうり

作付面積は7,320haで、前年産に比べ120ha（2%）減少した。

10a当たり収量は3,570kgで、前年産に比べ130kg（4%）上回った。

収穫量は26万1,500t、出荷量は20万6,400tで、前年産に比べそれぞれ5,400t（2%）、4,500t（2%）増加した。

図12 きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

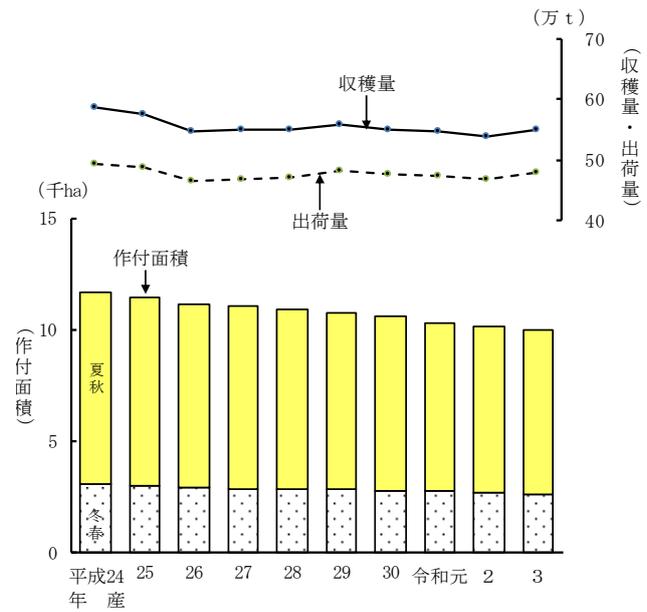


表12 令和3年産きゅうりの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	10a当たり量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
						作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
きゅうり	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%	
冬 春	9,940	5,550	551,300	478,800	98	104	102	102	108	
夏 秋	2,630	11,000	289,700	272,500	99	104	102	102	105	
	7,320	3,570	261,500	206,400	98	104	102	102	110	

(12) なす

ア 作付面積

作付面積は8,260haで、前年産に比べ160ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は3,600kgで、前年産に比べ70kg（2%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は29万7,700tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は23万7,800tで、前年産に比べ1,400t（1%）増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春なす

作付面積は1,040haで、前年産に比べ10ha（1%）減少した。

10a当たり収量は1万1,000kgで、前年産に比べ100kg（1%）下回った。

収穫量は11万4,500t、出荷量は10万7,800tで、前年産に比べそれぞれ1,700t（1%）、1,300t（1%）減少した。

(イ) 夏秋なす

作付面積は7,230haで、前年産に比べ140ha（2%）減少した。

10a当たり収量は2,530kgで、前年産に比べ80kg（3%）上回った。

収穫量は18万3,200t、出荷量は13万tで、前年産に比べそれぞれ2,400t（1%）、2,700t（2%）増加した。

図13 なすの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

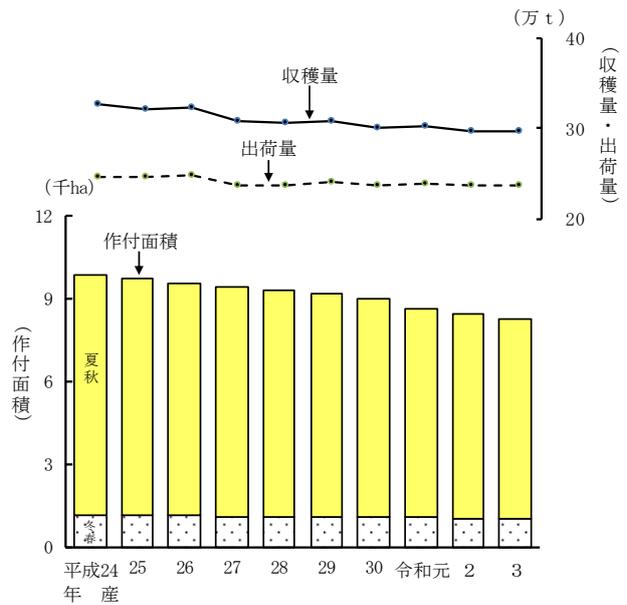


表13 令和3年産なすの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
な す	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬 春	1,040	11,000	114,500	107,800	99	99	99	99	102
夏 秋	7,230	2,530	183,200	130,000	98	103	101	102	107

(13) トマト

ア 作付面積

作付面積は1万1,400haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は6,360kgで、前年産に比べ170kg(3%)上回った。

ウ 収穫量

収穫量は72万5,200tで、前年産に比べ1万9,200t(3%)増加した。

エ 出荷量

出荷量は65万9,900tで、前年産に比べ1万9,000t(3%)増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春トマト

作付面積は3,840haで、前年産に比べ30ha(1%)減少した。

10a当たり収量は1万300kgで、前年産に比べ360kg(4%)上回った。

収穫量は39万4,900t、出荷量は37万5,400tで、前年産に比べそれぞれ1万300t(3%)、1万700t(3%)増加した。

(イ) 夏秋トマト

作付面積は7,550haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,370kgで、前年産に比べ110kg(3%)上回った。

収穫量は33万300t、出荷量は28万4,500tで、前年産に比べそれぞれ9,000t(3%)、8,300t(3%)増加した。

図14 トマトの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

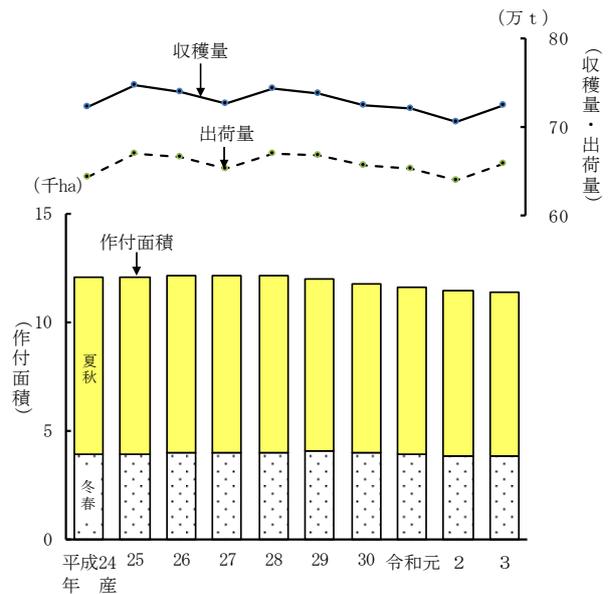


表14 令和3年産トマトの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	10a当たり量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
						作付面積	10a当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ト マ ト	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%	
冬 春	11,400	6,360	725,200	659,900	100	103	103	103	104	
夏 秋	3,840	10,300	394,900	375,400	99	104	103	103	103	
	7,550	4,370	330,300	284,500	100	103	103	103	104	

(14) ピーマン

ア 作付面積

作付面積は3,190haで、前年産に比べ30ha（1%）増加した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,660kgで、前年産に比べ130kg（3%）増加した。

ウ 収穫量

収穫量は14万8,500tで、前年産に比べ5,400t（4%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は13万2,200tで、前年産に比べ4,800t（4%）増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 冬春ピーマン

作付面積は725haで、前年産に比べ4ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は1万500kgで、前年産に比べ300kg（3%）上回った。

収穫量は7万5,800t、出荷量は7万1,600tで、前年産に比べそれぞれ1,800t（2%）、1,300t（2%）増加した。

(イ) 夏秋ピーマン

作付面積は2,470haで、前年産に比べ40ha（2%）増加した。

10a 当たり収量は2,940kgで、前年産に比べ90kg（3%）上回った。

収穫量は7万2,700t、出荷量は6万500tで、前年産に比べそれぞれ3,500t（5%）、3,400t（6%）増加した。

図15 ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

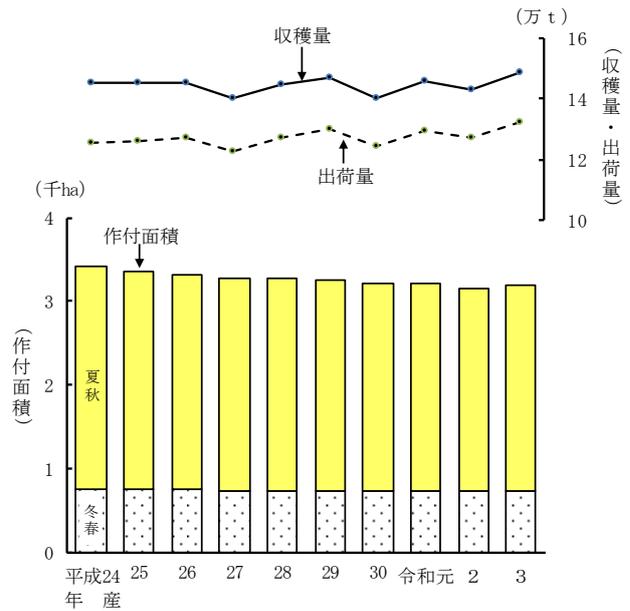


表15 令和3年産ピーマンの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
ピ ー マ ン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬 春	725	10,500	75,800	71,600	99	103	102	102	101
夏 秋	2,470	2,940	72,700	60,500	102	103	105	106	110

3 指定野菜に準ずる野菜の品目別の概要

(1) 根菜類

ア かぶ

作付面積は4,010haで、前年産に比べ150ha（4%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は2,700kgで、前年産に比べ180kg（7%）上回った。これは、おおむね天候に恵まれ生育が良好であったためである。

収穫量は10万8,200t、出荷量は9万700tで、前年産に比べそれぞれ3,400t（3%）、3,600t（4%）増加した。

図16 かぶの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

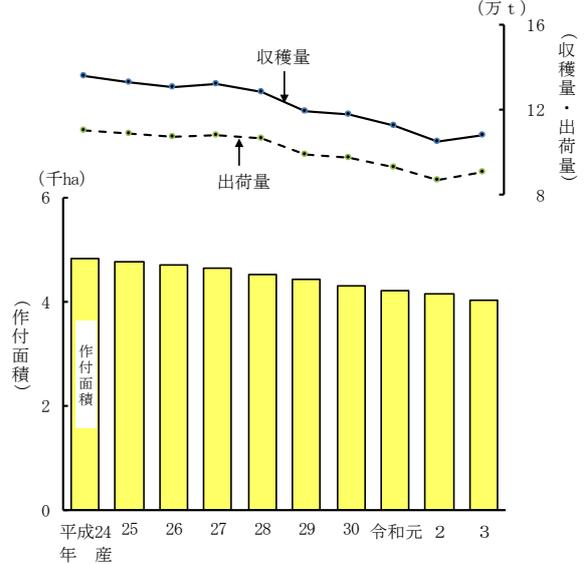


表16 令和3年産かぶの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
かぶ	ha 4,010	kg 2,700	t 108,200	t 90,700	% 96	% 107	% 103	% 104	% 98

イ ごぼう

作付面積は7,410haで、前年産に比べ90ha（1%）増加した。

10a当たり収量は1,790kgで、前年産に比べ60kg（3%）上回った。

収穫量は13万2,800t、出荷量は11万6,700tで、前年産に比べそれぞれ5,900t（5%）、5,700t（5%）増加した。

図17 ごぼうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

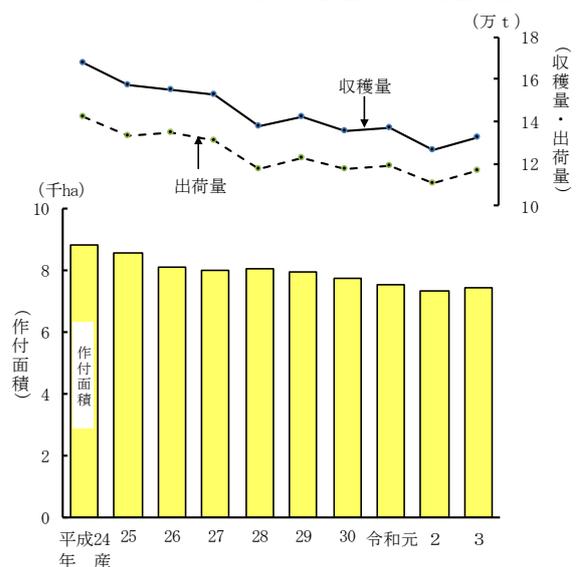


表17 令和3年産ごぼうの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ごぼう	ha 7,410	kg 1,790	t 132,800	t 116,700	% 101	% 103	% 105	% 105	% 99

ウ れんこん

作付面積は3,980haで、前年産に比べ60ha（2%）増加した。

10a当たり収量は1,290kgで、前年産に比べ110kg（8%）下回った。これは、主に茨城県において7月から8月にかけての強風の影響で茎葉が損傷し、根茎の肥大が抑制されたためである。

収穫量は5万1,500t、出荷量は4万3,200tで、前年産に比べそれぞれ3,500t（6%）、3,200t（7%）減少した。

図18 れんこんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

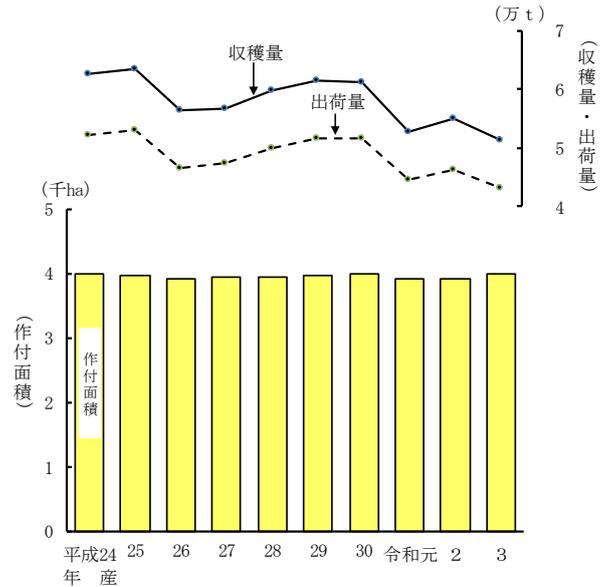


表18 令和3年産れんこんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
れんこん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	3,980	1,290	51,500	43,200	102	92	94	93	88

エ やまのいも

作付面積は6,890haで、前年産に比べ40ha（1%）減少した。

10a当たり収量は2,570kgで、前年産に比べ110kg（4%）上回った。

収穫量は17万7,400t、出荷量は15万tで、前年産に比べそれぞれ6,900t（4%）、5,700t（4%）増加した。

図19 やまのいもの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

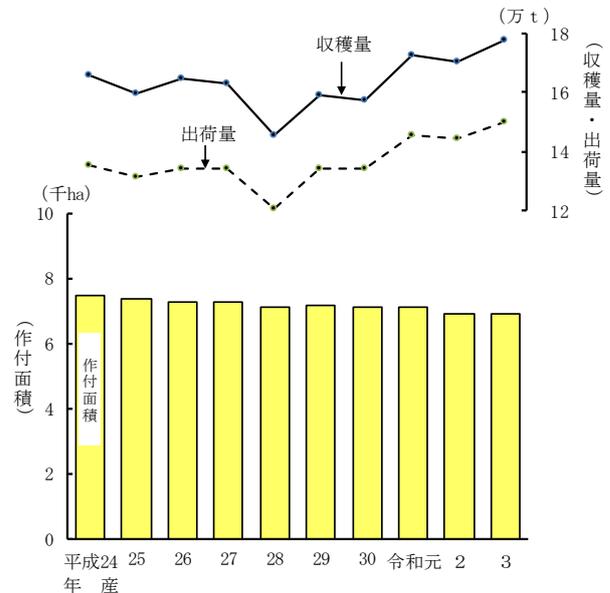


表19 令和3年産やまのいもの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
やまのいも	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	6,890	2,570	177,400	150,000	99	104	104	104	113

(2) 葉茎菜類

ア こまつな

作付面積は7,420haで、前年産に比べ130ha(2%)減少した。

10a当たり収量は1,610kgで、前年産並みとなった。

収穫量は11万9,300t、出荷量は10万6,900tで、前年産に比べそれぞれ2,600t(2%)、2,500t(2%)減少した。

図20 こまつなの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

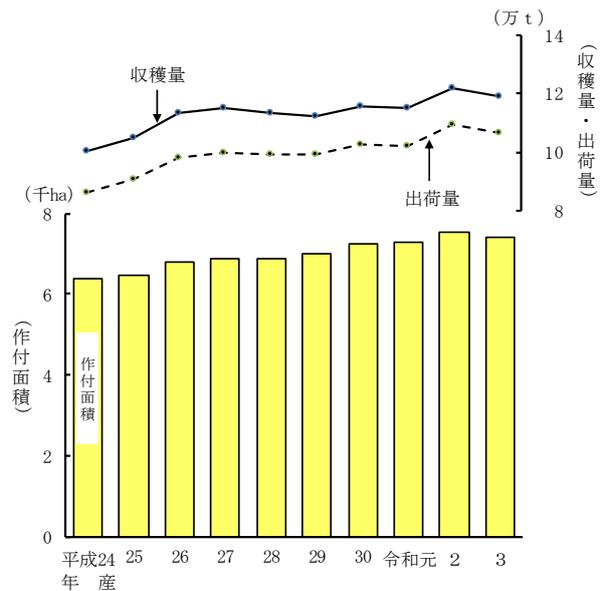


表20 令和3年産こまつなの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
こまつな	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	7,420	1,610	119,300	106,900	98	100	98	98	99

イ ちんげんさい

作付面積は2,100haで、前年産に比べ50ha(2%)減少した。

10a当たり収量は1,990kgで、前年産に比べ60kg(3%)上回った。

収穫量は4万1,800t、出荷量は3万7,200tで、前年産に比べいずれも400t(1%)増加した。

図21 ちんげんさいの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

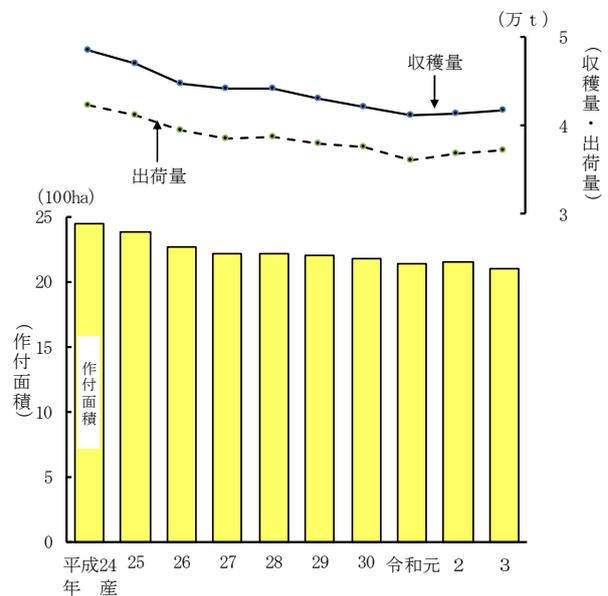


表21 令和3年産ちんげんさいの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ちんげんさい	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,100	1,990	41,800	37,200	98	103	101	101	102

ウ ふき

作付面積は 456ha で、前年産に比べ 42ha（8％）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a 当たり収量は 1,850kg で、前年産に比べ 50kg（3％）上回った。

収穫量は 8,420 t、出荷量は 7,190 t で、前年産に比べそれぞれ 560 t（6％）、470 t（6％）減少した。

図22 ふきの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

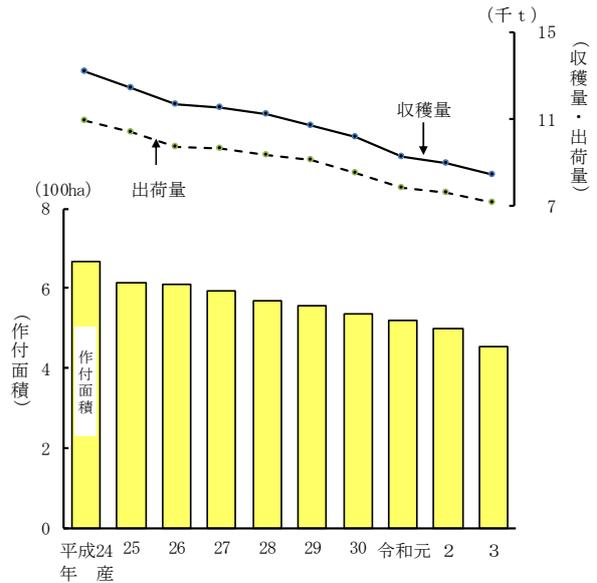


表22 令和3年産ふきの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
ふ き	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	456	1,850	8,420	7,190	92	103	94	94	97

エ みつば

作付面積は 862ha で、前年産に比べ 12ha（1％）減少した。

10a 当たり収量は 1,590kg で、前年産に比べ 60kg（4％）上回った。

収穫量は 1万 3,700 t、出荷量は 1万 2,700 t で、前年産に比べいずれも 300 t（2％）増加した。

図23 みつばの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

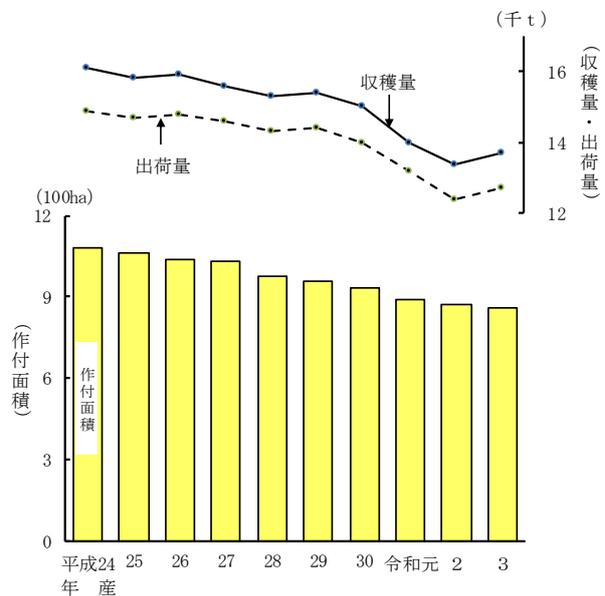


表23 令和3年産みつばの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
み つ ば	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	862	1,590	13,700	12,700	99	104	102	102	102

オ しゅんぎく

作付面積は1,800haで、前年産に比べ30ha（2%）減少した。

10a当たり収量は1,510kgで、前年産に比べ10kg（1%）上回った。

収穫量は2万7,200t、出荷量は2万2,400tで、前年産に比べいずれも200t（1%）減少した。

図24 しゅんぎくの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

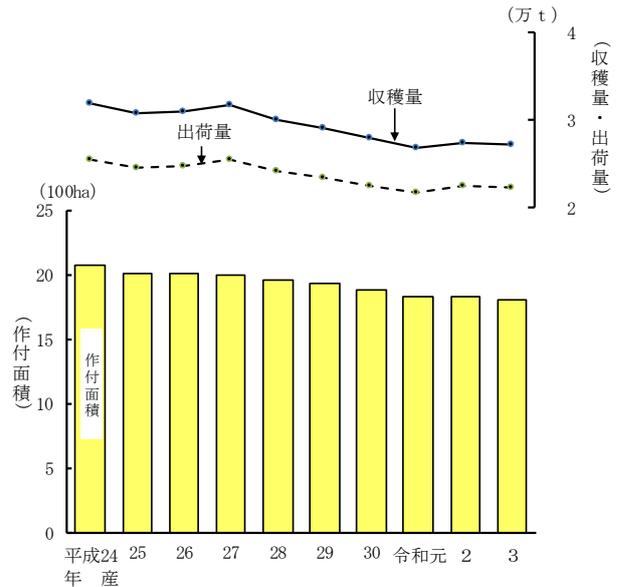


表24 令和3年産しゅんぎくの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
しゅんぎく	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,800	1,510	27,200	22,400	98	101	99	99	100

カ みずな

作付面積は2,420haで、前年産に比べ70ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は1,710kgで、前年産に比べ50kg（3%）下回った。

収穫量は4万1,300t、出荷量は3万6,800tで、前年産に比べそれぞれ2,500t（6%）、2,100t（5%）減少した。

図25 みずなの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

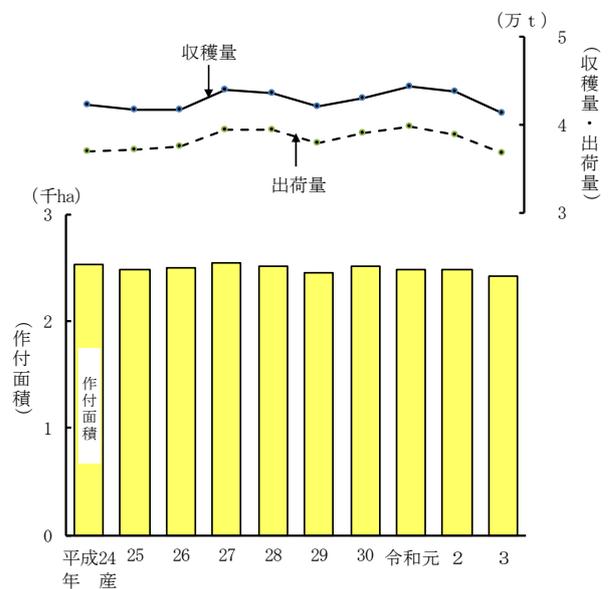


表25 令和3年産みずなの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
みずな	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,420	1,710	41,300	36,800	97	97	94	95	99

キ セルリー

作付面積は541haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は5,550kgで、前年産に比べ90kg(2%)上回った。

収穫量は3万t、出荷量は2万8,800tで、前年産に比べそれぞれ500t(2%)、700t(2%)増加した。

図26 セルリーの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

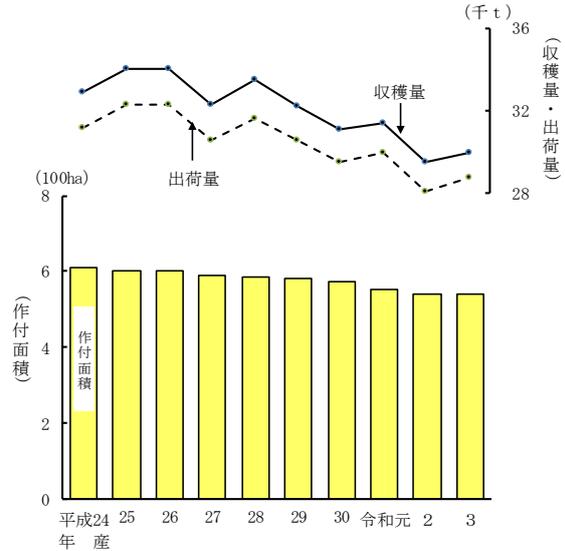


表26 令和3年産セルリーの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
セルリー	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	541	5,550	30,000	28,800	100	102	102	102	100

ク アスパラガス

作付面積は4,500haで、前年産に比べ300ha(6%)減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は560kgで、前年産に比べ4kg(1%)上回った。

収穫量は2万5,200t、出荷量は2万2,400tで、前年産に比べそれぞれ1,500t(6%)、1,200t(5%)減少した。

図27 アスパラガスの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

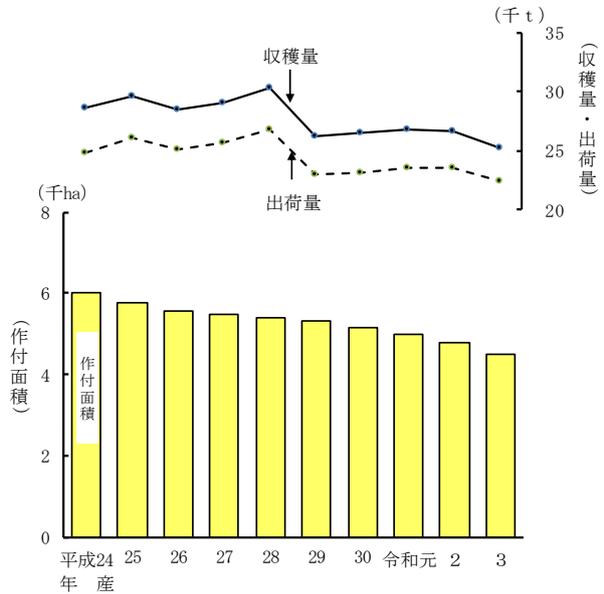


表27 令和3年産アスパラガスの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
アスパラガス	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	4,500	560	25,200	22,400	94	101	94	95	106

ケ カリフラワー

作付面積は1,240haで、前年産に比べ20ha（2%）増加した。

10a当たり収量は1,740kgで、前年産に比べ20kg（1%）上回った。

収穫量は2万1,600t、出荷量は1万8,500tで、前年産に比べそれぞれ600t（3%）、500t（3%）増加した。

図28 カリフラワーの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

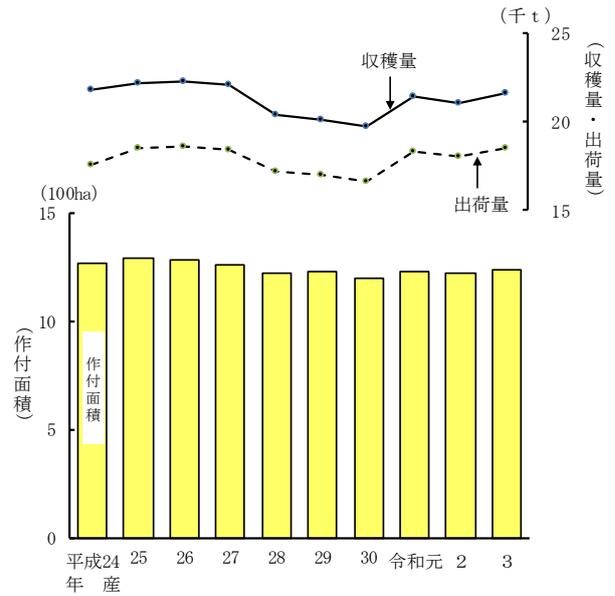


表28 令和3年産カリフラワーの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
カリフラワー	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,240	1,740	21,600	18,500	102	101	103	103	102

コ ブロccoli

作付面積は1万6,900haで、前年産に比べ300ha（2%）増加した。

10a当たり収量は1,020kgで、前年産に比べ30kg（3%）下回った。

収穫量は17万1,600t、出荷量は15万5,500tで、前年産に比べそれぞれ2,900t（2%）、2,700t（2%）減少した。

図29 ブロccoliの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

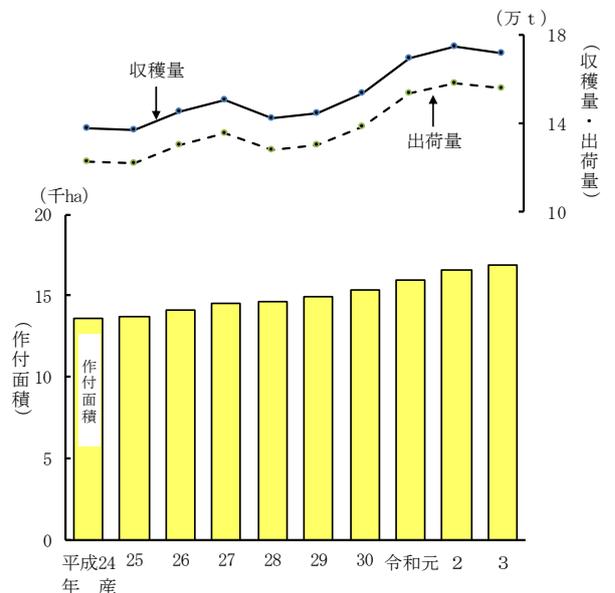


表29 令和3年産ブロccoliの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
ブロccoli	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	16,900	1,020	171,600	155,500	102	97	98	98	100

サ にら

作付面積は1,930haで、前年産に比べ50ha（3%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は2,920kgで、前年産に比べ40kg（1%）上回った。

収穫量は5万6,300t、前年産に比べ700t（1%）減少し、出荷量は5万1,500tで、前年産並みとなった。

図30 にらの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

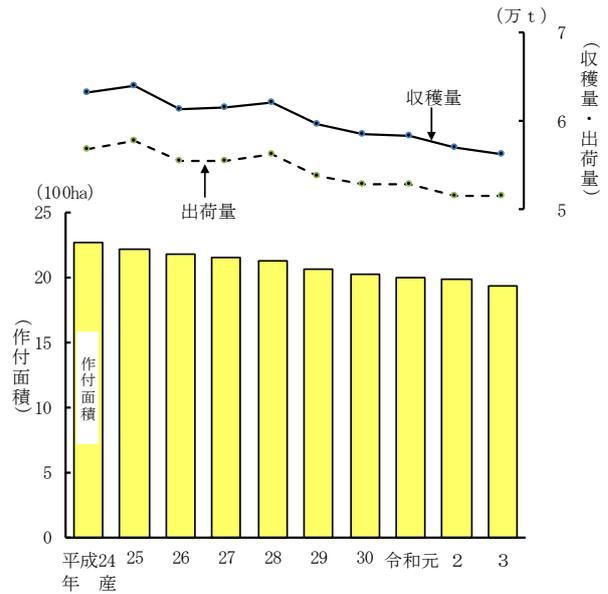


表30 令和3年産にらの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
に ら	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	1,930	2,920	56,300	51,500	97	101	99	100	101

シ にんにく

作付面積は2,520haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は802kgで、前年産に比べ36kg（4%）下回った。

収穫量は2万200t、出荷量は1万4,000tで、前年産に比べそれぞれ1,000t（5%）、1,000t（7%）減少した。

図31 にんにくの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

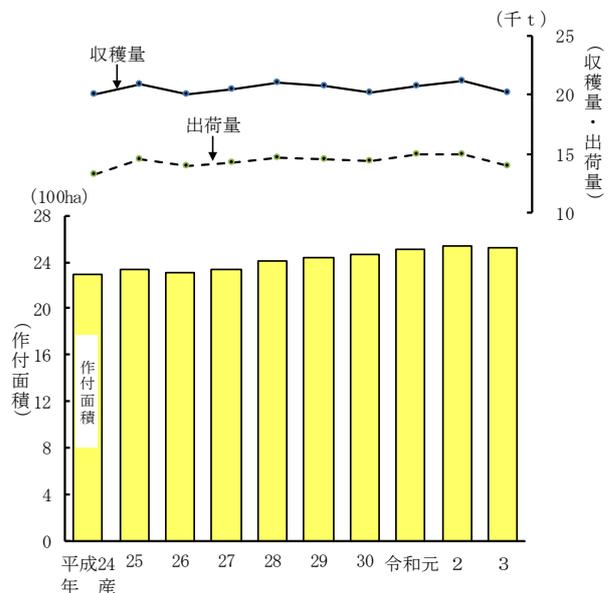


表31 令和3年産にんにくの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
に ん に く	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,520	802	20,200	14,000	100	96	95	93	94

(3) 果菜類

ア かぼちゃ

作付面積は1万4,500haで、前年産に比べ300ha(2%)減少した。

10a当たり収量は1,200kgで、前年産に比べ60kg(5%)下回った。これは、主に北海道において6月から7月の高温・少雨の影響により、生育が抑制されたためである。

収穫量は17万4,300t、出荷量は14万400tで、前年産に比べそれぞれ1万2,300t(7%)、1万600t(7%)減少した。

図32 かぼちゃの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

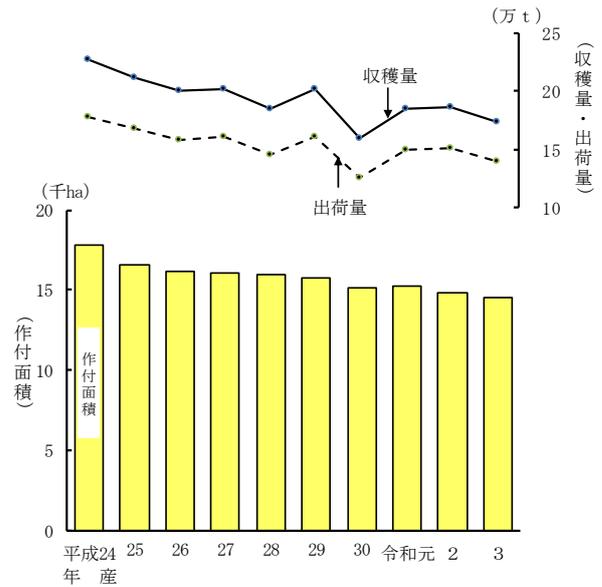


表32 令和3年産かぼちゃの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
かぼちゃ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	14,500	1,200	174,300	140,400	98	95	93	93	98

イ スイートコーン

作付面積は2万1,500haで、前年産に比べ900ha(4%)減少した。これは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、需要が減少したためである。

10a当たり収量は1,020kgで、前年産に比べ30kg(3%)下回った。

収穫量は21万8,800t、出荷量は17万8,400tで、前年産に比べそれぞれ1万5,900t(7%)、1万4,200t(7%)減少した。

図33 スイートコーンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

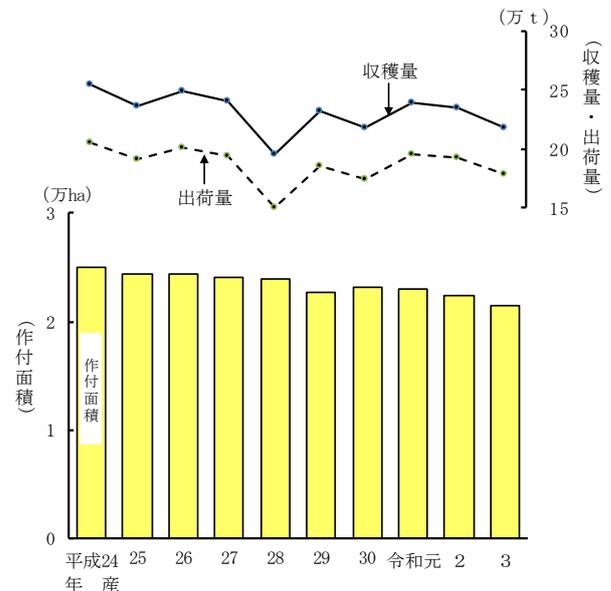


表33 令和3年産スイートコーンの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
スイートコーン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	21,500	1,020	218,800	178,400	96	97	93	93	102

ウ さやいんげん

作付面積は4,810haで、前年産に比べ210ha（4%）減少した。これは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、需要が減少したためである。

10a当たり収量は761kgで、前年産に比べ14kg（2%）下回った。

収穫量は3万6,600t、出荷量は2万4,400tで、前年産に比べそれぞれ2,300t（6%）、2,100t（8%）減少した。

図34 さやいんげんの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

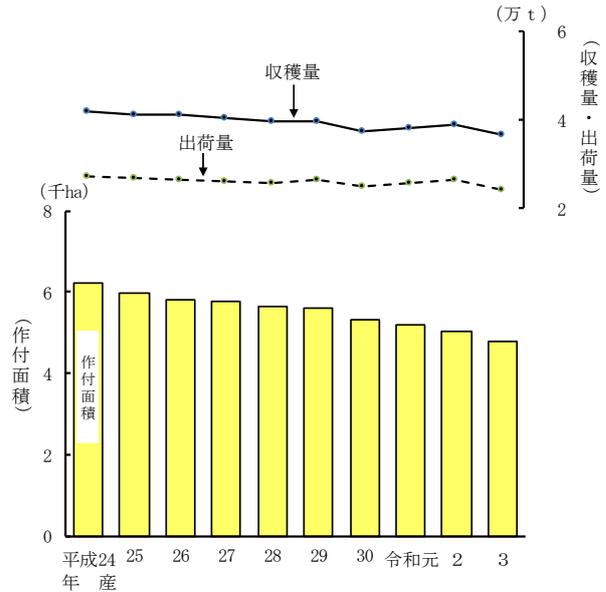


表34 令和3年産さやいんげんの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
さやいんげん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	4,810	761	36,600	24,400	96	98	94	92	107

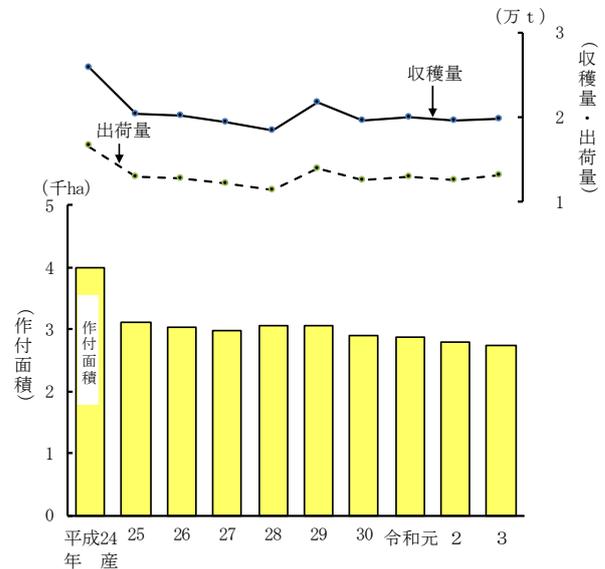
エ さやえんどう

作付面積は2,740haで、前年産に比べ60ha（2%）減少した。

10a当たり収量は723kgで、前年産に比べ27kg（4%）上回った。

収穫量は1万9,800t、出荷量は1万3,000tで、前年産に比べそれぞれ300t（2%）、500t（4%）増加した。

図35 さやえんどうの作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：平成24年産はグリーンピースを含む。

表35 令和3年産さやえんどうの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
さやえんどう	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	2,740	723	19,800	13,000	98	104	102	104	107

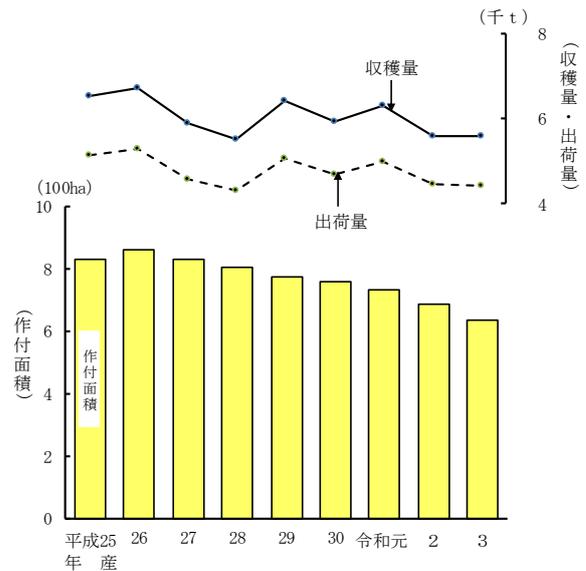
オ グリーンピース

作付面積は633haで、前年産に比べ52ha（8%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は885kgで、前年産に比べ67kg（8%）上回った。これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は5,600t、出荷量は4,440tで、それぞれ前年産並みとなった。

図36 グリーンピースの作付面積、収穫量及び出荷量の推移



注：平成24年産までさやえんどうに含めていたグリーンピースを平成25年産からさやえんどうと区分した。

表36 令和3年産グリーンピースの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
グリーンピース	ha 633	kg 885	t 5,600	t 4,440	% 92	% 108	% 100	% 100	% 113

カ そらまめ

作付面積は1,690haで、前年産に比べ80ha（5%）減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は822kgで、前年産に比べ42kg（5%）下回った。これは、主に新潟県において雪害及び強風による茎葉の損傷等があったためである。

収穫量は1万3,900t、出荷量は9,910tで、前年産に比べそれぞれ1,400t（9%）、990t（9%）減少した。

図37 そらまめの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

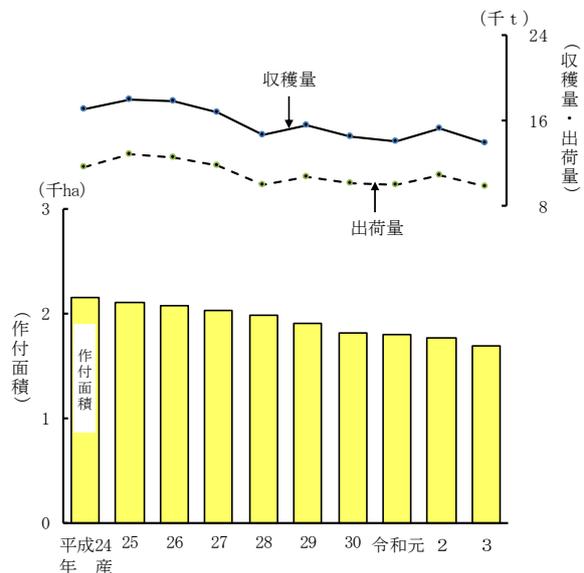


表37 令和3年産そらまめの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
そらまめ	ha 1,690	kg 822	t 13,900	t 9,910	% 95	% 95	% 91	% 91	% 100

キ えだまめ

作付面積は1万2,800haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は559kgで、前年産に比べ41kg(8%)上回った。これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は7万1,500t、出荷量は5万6,100tで、前年産に比べそれぞれ5,200kg(8%)、4,900t(10%)増加した。

図38 えだまめの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

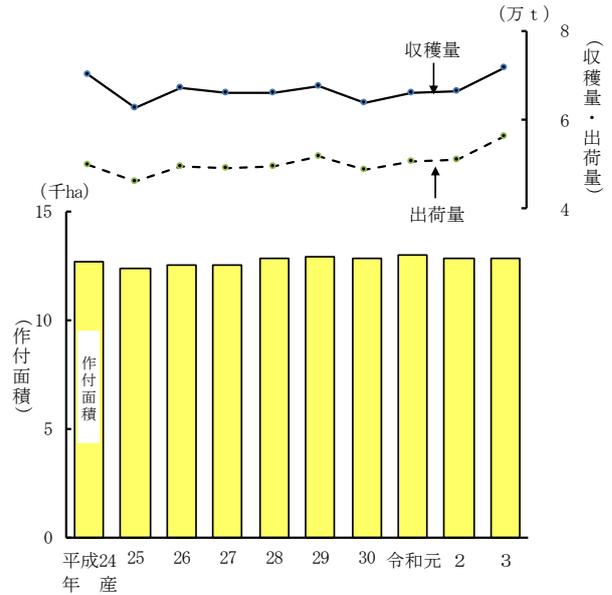


表38 令和3年産えだまめの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
えだまめ	ha 12,800	kg 559	t 71,500	t 56,100	% 100	% 108	% 108	% 110	% 108

(4) 香辛野菜

しょうが

作付面積は1,730haで、前年産に比べ20ha(1%)減少した。

10a当たり収量は2,800kgで、前年産に比べ250kg(10%)上回った。これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は4万8,500t、出荷量は3万8,200tで、前年産に比べそれぞれ3,800t(9%)、3,100t(9%)増加した。

図39 しょうがの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

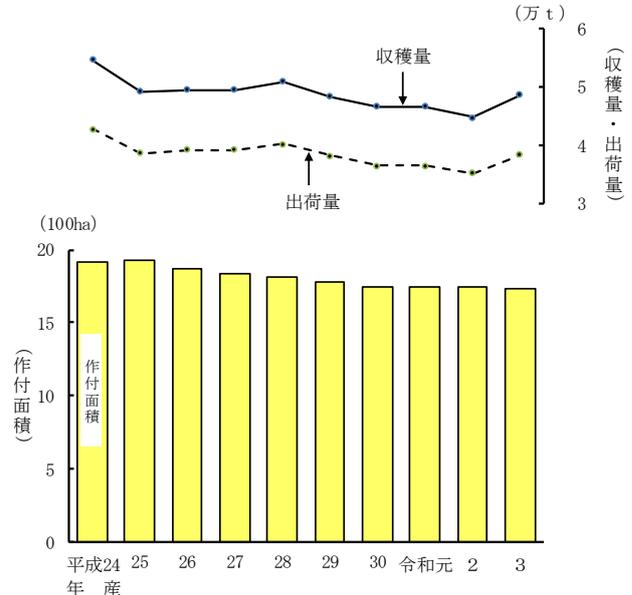


表39 令和3年産しょうがの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考)対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
しょうが	ha 1,730	kg 2,800	t 48,500	t 38,200	% 99	% 110	% 109	% 109	% 105

(5) 果実的野菜

ア いちご

作付面積は4,930haで、前年産に比べ90ha(2%)減少した。

10a当たり収量は3,340kgで、前年産に比べ170kg(5%)上回った。これは、おおむね天候に恵まれ、生育が良好であったためである。

収穫量は16万4,800t、出荷量は15万2,300tで、前年産に比べそれぞれ5,600t(4%)、5,500t(4%)増加した。

図40 いちごの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

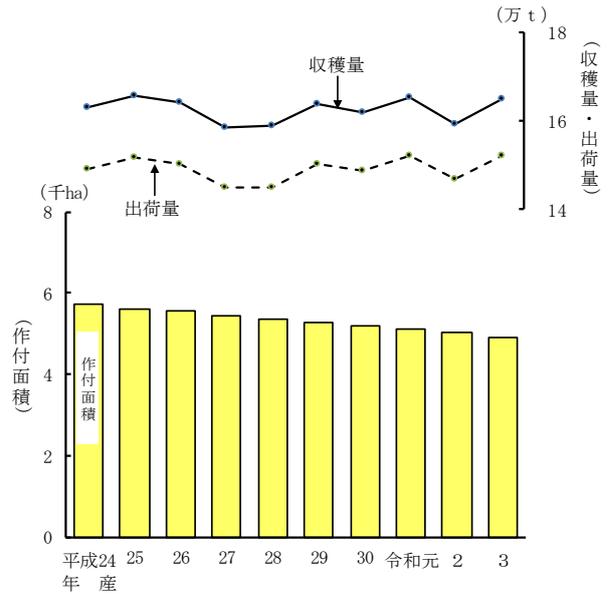


表40 令和3年産いちごの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
いちご	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	4,930	3,340	164,800	152,300	98	105	104	104	109

イ メロン

作付面積は6,090haで、前年産に比べ160ha(3%)減少した。これは、生産者の高齢化等の労力事情により作付中止や規模縮小があったためである。

10a当たり収量は2,460kgで、前年産に比べ90kg(4%)上回った。

収穫量は15万t、出荷量は13万6,700tで、前年産に比べそれぞれ2,100t(1%)、2,000t(1%)増加した。

図41 メロンの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

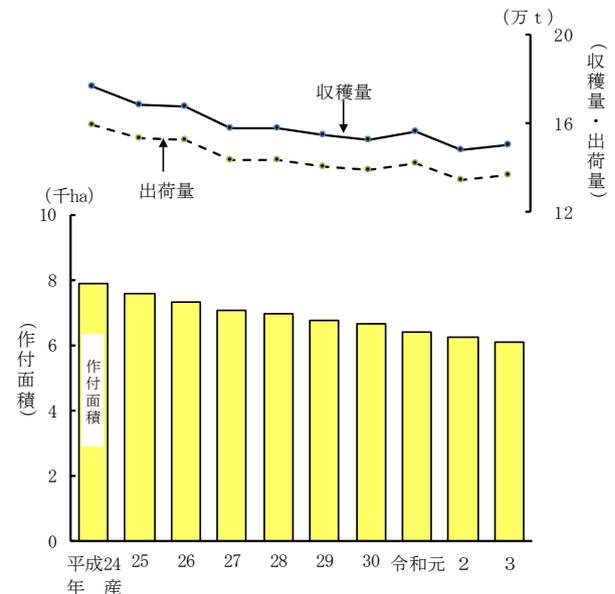


表41 令和3年産メロンの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
メロン	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	6,090	2,460	150,000	136,700	97	104	101	101	106

ウ すいか

作付面積は9,200haで、前年産に比べ150ha（2%）減少した。

10a当たり収量は3,470kgで、前年産に比べ140kg（4%）上回った。

収穫量は31万9,600t、出荷量は27万5,800tで、前年産に比べそれぞれ8,700t（3%）、7,700t（3%）増加した。

図42 すいかの作付面積、収穫量及び出荷量の推移

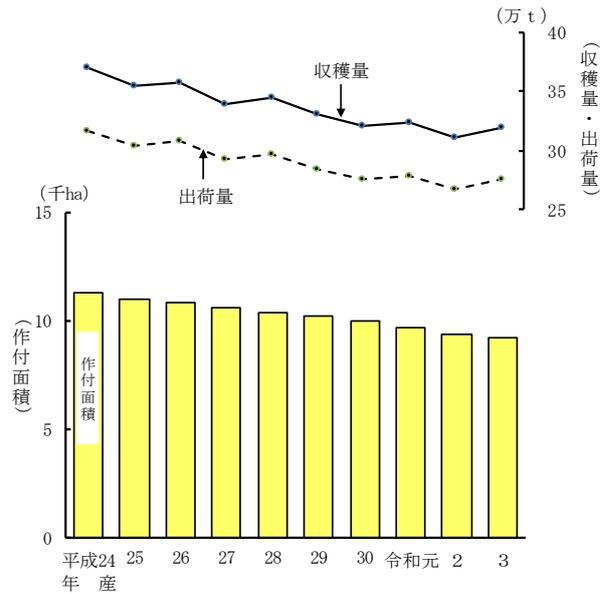


表42 令和3年産すいかの作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
す い か	9,200	3,470	319,600	275,800	98	104	103	103	105